

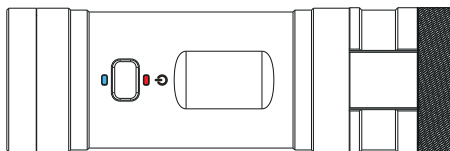
AKEEYO

ドライブレコーダー&アクションカメラ

AKY-610L

取扱説明書

Ver1.01



この度は、当社の商品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、本取扱説明書をご確認ください。
ご不明な点がございましたら、サポートセンターまでご連絡ください。

お問い合わせ:サポートセンター

TEL:048-888-0217

Email: JPHELP@AKEEYO.COM

9:30-13:00 14:30-19:00



(土・日・祝祭日・年末年始除く)

もくじ

| | |
|-----------------------|-------|
| ■安全にお使いいただくために | 1 |
| ■各部の名称 | 2 |
| ■ご使用前に | 3 |
| ■WiFi 接続 | 4-6 |
| ■システム設定 | 7 |
| ■本体を装着する | 8 |
| ハンドルに取り付ける場合 | 8 |
| ヘルメットやタンクに取り付ける場合 | 9 |
| 腕や巻き付け対象物に取り付ける場合 | 9 |
| ■録画について | 10-12 |
| ■緊急録画について | 13 |
| ■静止画について | 14 |
| ■録画した映像 / 撮影した画像を再生する | 14-15 |
| ■リセットする | 15 |
| ■仕様書 | 16 |
| 録画時間の目安 | 16 |
| ■トラブルシューティング | 17 |
| ■保証について | 18 |
| ■返品同梱書 | 19 |

安全にお使い頂くために







安全かつ効果的な取り扱いが行えるように、次の見出しを使用しています。
見出しの意味を十分にご理解の上、正しくお使いください。

| | |
|--|---|
|  警告 | 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容。 |
|  注意 | 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容。 |





●シンボルマークの意味

| | |
|---|--|
|  このマークは禁止の行為であることをあらわします。 |  このマークは指示を守ることがをあらわします。 |
|---|--|

警告

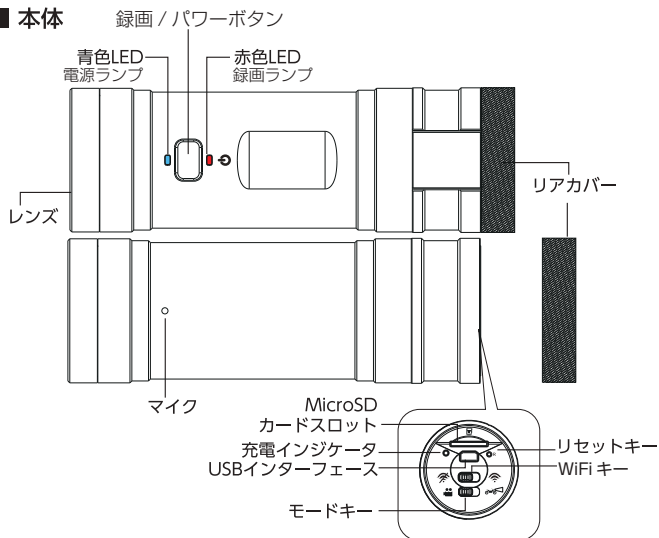
| |
|---|
|  本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。 |
|  バイクや自転車などの運転中に操作しないでください。 必ず安全な場所に停車させ、周囲の安全を確認してから行ってください。 |
|  視界を遮ったり、運転の妨げになったりするような場所には取り付けしないでください。 事故やケガの原因になります。 |
|  本製品を分解・改造しないでください。 感電や火災、やけどの原因になります。 |
|  本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを入れないでください。 回路がショートして火災の原因になります。 |
|  バッテリーパックから漏れた液体が目や肌に付着した場合は、清潔な水で洗い流してください。 洗い流したあとは眼科や皮膚科など医師の診断を受けてください。 また本製品内に漏れた液体が残っていることがあるので、お買い上げの販売店にご相談ください。 |

注意

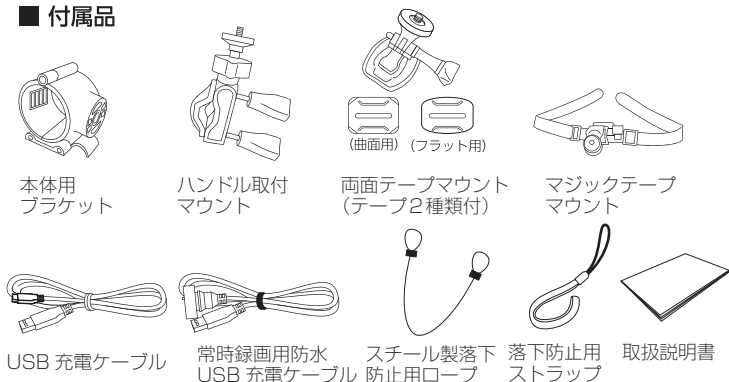
| |
|---|
|  本製品から異臭や音がしたら、ただちに使用を中止してください。 そのまま使用し続けると、ショートして火災の原因になるおそれがあります。 |
|  高温多湿になる場所での充電、放置は避けてください。 発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となるおそれがあります。 |
|  水がかかる場所でも使用できますが、注意が必要です。 防水等級はIP65準拠ですが、完全防水ではありません。 |
|  本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。 内容については各自治体にお問い合わせください。 |

各部の名称

■ 本体



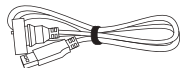
■ 付属品



ご使用の前に

(1) バッテリーを充電

- リアカバーを開き、付属のケーブルで充電ケーブル差し込み口に接続し、充電してください。
- ACアダプター(別売り)、またはほかの外部電源に接続し、充電します。
※充電インジケータが点灯し、充電を開始します。充電が完了するとインジケータが消灯します。
※パソコン、あるいは5V/1Aの充電電流電圧が足りない場合、充電が遅い場合があります。
※ドライレコーダーが長時間放置すると、バッテリーが電圧電流不足になり、本体が起動できない場合があります(電源ケーブルを接続しても起動できない)。この場合に、本体を10分以上に充電してください。一定の時間を充電すると、また正常に起動できます。
- 常時録画用防水 USB 充電ケーブルを使い、バイクの USB スロット(別売り)、パワーバンク(別売り)に接続して、録画しながらカメラ本体に充電ができます。



常時録画用防水
USB 充電ケーブル

(2) microSDカードをフォーマット

本機が正しく動作と録画するため、microSDカードをフォーマットする必要があります。

※microSD カードは別売りです。

※ご注意: フォーマットはmicroSDカードの中のデータをすべて消えますが、事前的にバックアップを行ってください。

- Micro SDカードをカードリーダー(別売り)を経由して、Windows7/8/10のパソコンに接続してください。
- リムーバブルの最後に表示されるリムーバブルデバイスを選択して、右マウスボタンポップアップメニューから“フォーマット”を選択します。
- FAT32をファイルシステムとして選択して、フォーマットを実行します。
上記設定完了後、正しくmicroSDカードをフォーマット完了します。

【ご注意点】

- ※ Micro SDカードは8GB~64GB、スピードはClass 10とその以上のものを使ってください。標準以下のカードを使うと正常起動と録画できない可能性があります。
- ※ 設定するとき、範囲値を超えることはできません。範囲数値を超えて設定すると、本機を起動できない場合がありますが、保証対象ではございません、ご了承お願い致します!

WiFi 接続

Wi-Fi 搭載型の AKY-610Lはスマートフォンとの連携を実現し、専用のスマホアプリを利用してスマートフォンの中で、記録した映像の確認や再生、保存、削除などのさまざまな操作ができます。

●アプリのダウンロード

Google Play Store/Apple Store の中に、 「Car_DVR」と言うアプリをダウンロードしてください。

●Wi-Fi 接続

①ドライブレコーダー WiFi キーをオンに設定してください。

ドライブレコーダー電源を入れて、スマートフォンの Wi-Fi リストに下記名称の Wi-Fi を選択して接続してください。

WiFi 名称 : XSY_DVR_WIFI_B177 パスワード : 1234567890

※各商品の WiFi 名称の末尾4桁はランダムです。同じ名称ではありません。

ドライブレコーダーを電源オンにしなければ WiFi 名称が表示しません。

正しく接続した後、スマートフォンのアプリから設定・操作することができます。

(接続した Wi-Fi 名称をお間違いないようにご確認してください。)

Wi-Fi 接続完了後、[Car_DVR] アプリを開けてください。

②[Car_DVR] アプリを開き、主画面に入ります。[**画像 / 映像確認**] ボタンをタッチして**再生モード**に入ります。



アプリ主画面

常時録画
映像再生



再生モード

WiFi 接続 (つづき)



選択

スマホに保存

ドライブレコーダー
からファイルを削除

録画再生



ファイルをスマホに保存する

③[Car_DVR] アプリを開き、主画面に入ります。[ローカルファイル] ボタンをタッチしてスマホに保存されたファイルを確認できます。



スマホに保存されたファイル

WiFi 接続 (つづき)

- ④[Car_DVR] アプリを開き、主画面に入ります。
[カメラ] ボタンをタッチして**録画モード**に切り替えられます。



アプリ主画面



録画モード

システム設定

- WiFi を接続した後、スマホのアプリからドライブレコーダーを設定することができます。
- ①[Car_DVR] アプリを開き、主画面に入ります。[**セッティング**] ボタンをタッチして **設定** に切り替えられます。「**カメラ設定**」を選択して、設定項目が表示します。



設定



設定項目

ビデオ解像度：1080P 27.5fps(★)

フリッカ周波数：60Hz(★)/50Hz

循環録画タイム：1分 /3分 (★)/5分

音声録音：オン (★)/ オフ

露出（露出補正）：0(★)(初期値のままがオススメです。)

ホワイトバランス：自動 (★)

時間連動（日付同期）：ドライブレコーダーの日付を携帯と自動同期する。

リセット：ドライブレコーダーをリセット。APPでリセット後、本体は自動的に再起動し、

WIFIが切れます。APPでリセットできない場合は、本体のリセットボタンを楊枝などで押して、リセットしてください。

SD カードをフォーマット：SD カードのすべてのデータを削除します。

※ (★) のある項目は工場出荷時の初期値です。

本体を装着する

注意

- ※ 本体が地面または地上を向かないように注意して取り付けてください。
- ※ 本体の落下を防ぐため、落下防止用ストラップを本体リアカバーに取り付けてください。

■ 本体に本体用ブラケットを装着します。

本体用ブラケットは、A、B、C三部分があります。

① 本体用ブラケットは本体の中部に装着します。

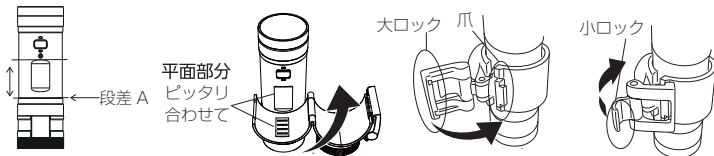
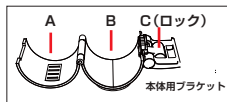
(図①の赤線部分)

※ ブラケットの下端は、本体中部の段差 A と合わせてください。

② 本体用ブラケットの A の平面部分と本体上部の平面部分をピッタリ合わせてください。

③ 本体ブラケットの大きいロック部分を爪と噛み込んで固定します。

④ 小ロックを押してブラケットをしっかり固定します。



ステップ①

ステップ②

ステップ③

ステップ④

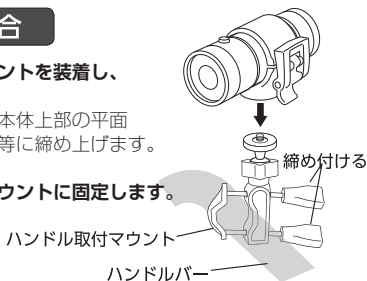
装着場所に応じて、各マウントに本体用ブラケットを装着します。

ハンドルに取り付ける場合

1. ハンドルバーにハンドル取付マウントを装着し、ネジを締めつけて固定します。

本体用ブラケットの平面部分が、本体上部の平面部分とピッタリ合わさるように均等に締め上げます。

2. 本体ブラケットをハンドル取付マウントに固定します。



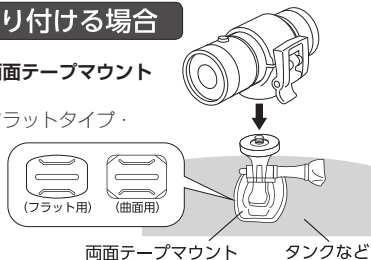
本体を装着する（つづき）

ヘルメットやタンクに取り付ける場合

1. ヘルメットやタンク、カウルに両面テープマウントを貼り付けます。

貼り付ける箇所の形状により、フラットタイプ・曲面タイプを選んでください。

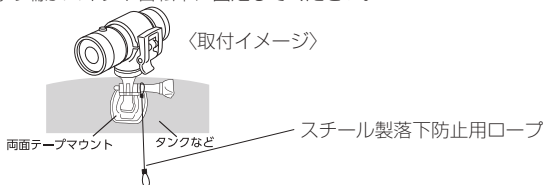
2. 本体ブラケットを両面テープマウントに固定します。



ご注意：

※本体の落下を防ぐため、落下防止用ストップを本体リヤカバーに取り付けてください。

※スチール製落下防止用ロープも同梱していますが、片端がマウントに固定して、もう一方の端がバイクや自転車に固定してください。

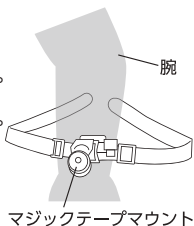


腕や巻き付け対象物に取り付ける場合

1. マジックテープマウントを取付たい場所に巻き付けます。

2. 本体ブラケットをマジックテープマウントに固定します。

腕に取付る場合は、ハンドルに握った自然な体制で本体が前を向くように取り付けてください。



録画について

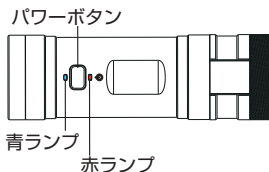
録画開始

1. リアカバーを外して、モードを選択します。
2. Wi-Fi オン/オフを選択します。



ご注意：

※モードと Wi-Fi の切り替えが電源オフの状態で行ってください。電源オン状態切り替えると異常発生する恐れがあります。



パワーボタンの操作

●3 秒間長く押し： 電源オン/オフ

※電源オン：パワーボタンを約 3 秒間長押しして、指を離してから、LED ランプが点灯し、モーターが 3 回振動して電源オンになります。

※電源オフ：パワーボタンを約 3 秒間長押しして、指を離してから、モーターが 2 回振動して、LED ランプが消灯し、電源オフになります。

●短押し：録画開始・停止

録画中に、パワーボタンを短押し、録画を停止・再開します。

●2 回クイック押し：緊急録画開始

録画中に、パワーボタンを 2 回連続で短押しすると、常時録画から緊急録画に切り替えできます。

録画について (つづき)

2 種類録画モード説明

〈1〉アクションカメラモード

- ①パワーボタンを約 3 秒間長押し、本体モーターが 3 回振動し、赤、青 LED ランプが点灯します。本体の電源をオンにします。
- ②パワーボタンを短押し、モーター自動的に 1 回振動し、青色 LED インジケータが点灯すると同時に、赤色 LED インジケータがスロー点滅します。常時録画を開始します。
- ③パワーボタンを 2 回連続短押しして、赤色 LED インジケータが高速点滅します。緊急録画を開始します。緊急録画は 20 秒を録画します。緊急録画終了後、赤色 LED インジケータが高速点滅からスロー点滅に変換して、常時録画を自動的に続きます。緊急録画中にパワーボタンを短押しして、赤、青ランプ同時点灯、録画は停止します。再び短押しして、モーターは一回振動して常時録画に戻ります。

ご注意：

- ※常時録画ファイルが自動的に書き込まれません。常時録画フォルダーの容量上限になると、自動的に録画停止して、赤、青 LED ランプが同時に点灯し、スタンバイ状態に入ります。再度本体に電源投入時、常時録画フォルダーの容量上限になることを検知したら、再度自動的に録画停止して、スタンバイ状態に入ります。
- ※緊急録画ファイルが自動的に循環可能です。

〈2〉ドライブレコーダーモード

- ①パワーボタンを約 3 秒間長押し、本体モーターが 3 回振動し、赤、青 LED ランプが点灯します。本体の電源をオンになり、モーターが自動的に 1 回振動し、青色 LED インジケータが点灯すると同時に、赤色 LED インジケータがスロー点滅します。常時録画を開始します。
- ②パワーボタンを 2 回連続短押しして、赤色 LED インジケータが高速点滅します。緊急録画を開始します。緊急録画は 20 秒を録画します。緊急録画終了後、赤色 LED インジケータが高速点滅からスロー点滅に変換して、常時録画を自動的に続きます。緊急録画中にパワーボタンを短押しして、赤、青ランプ同時点灯、録画は停止します。再び短押しして、モーターは一回振動して常時録画に戻ります。



ご注意：

- ※常時録画ファイルと緊急録画ファイルが自動的に循環可能です。



録画について (つづき)

〈3〉 2種類録画モードの区別対比

●動き区別

| |  アクションカメラモード |  ドライブレコーダーモード |
|---------------------------|---|--|
| 内蔵電池で電源オン | 電源オン、自動録画開始しない | 電源オン後、自動的に録画開始 |
| 電源オフ状態で電源ケーブル接続 | 電源オン、自動録画開始しない | 電源オン後、自動的に録画開始 |
| 内蔵電池を使い、録画停止中で電源ケーブル接続 | 本体の状態が変わりません | 自動的に録画開始 |
| 内蔵電池で録画中、電源ケーブル接続 | 本体の状態が変わりません | 本体の状態が変わりません |
| 録画中電源ケーブルを切断 | 自動的に録画停止、電源オフ | 自動的に録画停止、電源オフ |
| Normal(常時録画)フォルダーの容量上限になる | 自動的に録画停止 | 古いファイルから上書き |
| Event(緊急録画)フォルダーの容量上限になる | 古いファイルから上書き | 古いファイルから上書き |

●LED ランプの表示状態

| |  アクションカメラモード |  ドライブレコーダーモード |
|-----------------------------------|---|--|
| 電源オフ | 青ランプ消灯 赤ランプ消灯 | 青ランプ消灯 赤ランプ消灯 |
| 録画停止中 | 青ランプ点灯 赤ランプ点灯 | 青ランプ点灯 赤ランプ点灯 |
| 常時録画中 | 青ランプ点灯 赤ランプスロー点滅 | 青ランプ点灯 赤ランプスロー点滅 |
| 緊急録画中 | 青ランプ点灯 赤ランプ高速点滅 | 青ランプ点灯 赤ランプ高速点滅 |
| 常時録画フォルダーの容量上限になる | 青ランプ点灯 赤ランプ点灯 | ファイルが自動的に循環可能、ランプ表示状態が変わりません |
| SDカード無しで電源オン / 電源オンの状態でSDカードを取り出す | 青ランプ点灯 赤ランプ高速点滅 | 青ランプ点灯 赤ランプ高速点滅 |

※電源オンの状態にSDカードを挿入・取り出すと、データ破損や本機故障する恐れがあります。

録画停止

録画中、パワーボタンを短押しして、録画を停止します。

録画停止中、再度パワーボタンを短押しして、録画再開します。

緊急録画について

常時録画以外、緊急録画も手動的に開始できます。

(1) 緊急録画開始

常時録画中、パワーボタンを2回快速、連続短押しして、緊急録画が開始します。

緊急録画中、赤いランプが快速点滅しています。

(2) 緊急録画停止

自動停止：緊急録画が完了後、自動的に常時録画が開始します。

手動停止：緊急録画が録画中、パワーボタンを短押しして、

緊急録画が停止して、再び短押しして、常時録画が開始します。

※緊急録画で記録された動画ファイルは Micro SD カードの【Event】フォルダーに保存され、【Event】フォルダーが容量上限になると、自動的に上書きされます。

(3) 緊急録画の保存

緊急録画を開始すると、開始の時点から 20 秒を録画します。

緊急録画ビデオは【Event】ファイルに保存されます。

ご注意：

- 緊急動画ファイルが多くなると、カード容量がいっぱいになり、録画ができない恐れがあります。定期的に micro SD カードをフォーマットしてください。
- ループ録画時間を 3 分間に設定することを推奨します。
- 録画状況により、保存されたビデオ数が変わります。
- 全ての緊急動画ファイルを保存できることを保証できません。
- 緊急動画ファイルが容量上限になると、一番古い動画ファイルから上書きします。

静止画について

ドライブレコーダーは Wi-Fi でスマホと接続した場合、専用アプリで写真を撮れます。録画中、写真ボタンを押すと、モーターが 1 回振動して、静止画を 1 枚撮影することができます。

[Car_DVR] アプリを開き、主画面に入ります。

[カメラ] ボタンをタッチして録画モードに切り替えられます。

真ん中の「写真」ボタンをタッチすると、静止画を撮影します。

※本説明書の P6 「Wi-Fi 接続（つづき）」にご参照ください。

撮影された静止画ファイルがカードの【Photo】フォルダーに保存されます。

録画した映像 / 撮影した写真の再生

Windows で再生する場合

対応 OS : Windows7、Windows8.1、Windows10

※Windows Media Player 10 以降のバージョンでの使用を推奨します。

①本体を電源オフして、SD カードを取り出してください。

カードリーダー（別売り）を利用して、SD カードとパソコンに接続します。

③「リムーバブル記憶領域があるデバイス」の中から SD カードのデバイスを探して、ダブルクリックしてください。

④「Event」「Normal」「Photo」三つのフォルダを見えます。クリックして録画した動画と撮影した写真を再生できます。



Event — 緊急録画されたファイル ※カード容量の約 29%



Normal — 常時録画されたファイル ※カード容量の約 70%



Photo — スクリーンショットした静止画ファイル ※カード容量の約 1%

録画した映像 / 撮影した写真の再生（つづく）

Mac で再生する場合

対応 OS : Mac OS X 10.3.6 以降

※QQPlayer での使用を推奨します。

※再生する前に APP STORE により QQPlayer をダウンロードしてください。

①本体を電源オフして、SD カードを取り出してください。




カードリーダー（別売り）を利用して、SD カードとパソコンに接続します。

②SD カードがリムーバブルストレージデバイスとして認識されます。

③SD カードのリムーバブルストレージデバイスをダブルクリックします。

⑤「Event」「Normal」「Photo」三つのフォルダーを見えます。フォルダーをクリックして録画した動画と撮影した写真を再生できます。

ご注意：ビデオファイルを再生する時、QQPlayer でビデオファイルを開くことを推奨します。

-  **Event** — 緊急録画されたファイル ※カード容量の約 29%
-  **Normal** — 常時録画されたファイル ※カード容量の約 70%
-  **Photo** — スクリーンショットした静止画ファイル ※カード容量の約 1%

リセットする

本体の動作が不安定や動作しなくなった場合にリセットします。

①電源オンの状態で、爪陽枝などでリセットボタンを押してください。

本機は強制的に電源オフになります。

②アプリでリセットできない場合があります。ご了承ください。

仕様書

| | |
|------------|--|
| 型番 | AKY-610L |
| 商品名 | ドライブレコーダー |
| 記録画素数 | Full HD 1080P |
| フレームレート | 1080P 27.5fps |
| レンズ | GC2053 200万画素 |
| 画角(水平) | 120° |
| 防水防塵レベル | IP65相当 |
| ループ録画 | 可能 |
| 緊急録画 | 可能 |
| MicroSDカード | Micro SDカード 8~ 64 GB(*Class10推奨) |
| 電源 | 5V 1A |
| バッテリー | リチウムポリマー電池内蔵(680mAh) |
| 対応システム | Windows7、Windows8.1、Windows10、 Mac OSX 10.3.6以降 |

●録画時間の目安

| カード容量 | 1920×1080P |
|-------|------------|
| 64GB | 550分 |
| 32GB | 250分 |

※上記値は目安であり、その値を保証するものではありません。

録画時間は、常時録画の録画時間です。使用状況より、録画可能時間は変化します。

ご注意：性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。

更新版ファームウェアをダウンロードしてください。

ファームウェア URL：<https://www.akeeyo.co.jp/pages/support>

トラブルシューティング

| こんな時は？ | ここを確かめてください |
|------------------------------|---|
| 本体がONにならない | バッテリーが十分充電されているか確認してください。 一般的に（本体オンの場合）2時間充電してください。 |
| 撮影ができない | 青色LEDが点灯している状態でパワーボタンを押して、赤色LEDが点滅するのを確認してください。 MicroSDカードのメモリーが十分残っていることを確認してください。 アクションモードでカードが容量上限になると録画停止します。 |
| MicroSDカードが読めない | MicroSDカードが正しくセットされていることを確認してください。 MicroSDカードがフォーマットされていない可能性があります。 フォーマットしてください。 SDカードについて、32GB~128GB（Class10以上）の正規品でご使用ください。 |
| ビデオファイルが再生できない | ビデオ再生ソフトによっては再生ができない場合があります。 Windows Media Player を推奨しています |
| ビデオファイルの再生が遅いまたは、なめらかに再生できない | 本体とパソコンがUSBケーブルで正しく接続されていることを確認してください。 ビデオファイルを再生する前にパソコンにビデオファイルを転送してください。 ビデオ再生ソフトを最新版にしてください。WindowsMediaPlayer 以外の再生ソフトでご確認ください。（PotPlayer や KMPlayer など） |
| パソコンへのビデオファイルの転送が遅い | USB2.0のポートに接続されていることを確認してください。 SDカードリーダーを交換してください。 使用していないUSBデバイスを外してください |
| パソコンが本体を認識しない | 本体の電源が入っていることを確認してください。 MicroSDカードが正しくセットされていることを確認してください。 MicroSDカード内のビデオファイルが破損している可能性があります。 再フォーマットを試してください。 |
| 過度の風切音 | マイクの穴にテープを貼ってみてください。 集音マイクを進行方向に向けないう、取付位置を変換してください。 |
| 本体の動作が不安定又は、動作しない | 本体をリセットしてください。 本体を再起動、また録画用カードを交換してください。 |
| WIFIが不安定 | WIFI キーをオンにして設定してください。 WIFI が正しくリンクされているか確認してください。 使用中に他の WIFI に接続されていますか確認してください。 |



もし他の問題があれば、QR コードを
スキャンして、ご確認ください。

保証について

■免責事項

- 本製品を道路上での使用については、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。本製品使用時の法的責任はすべて使用者にあり、本製品のメーカー、輸入会社、および販売会社は一切の法的な責任を負いません。
- 保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。本製品の故障または使用によって生じたお客様の保存データの消失、破損等について保証するものではありません。
- 弊社商品のご使用、または不具合、故障に於いて発生する、車両等の事故や障害、時間や利益の損失、不利益の補填に関しては、一切責任を負いかねます。
- 本製品で撮影した映像や画像は、個人で楽しむ以外は、権利者に無断で使用できません。権利者に無断で使用・無断で複製、放送、レンタル・本人の同意なしに他人の肖像を撮影・SNSなど不特定多数に公開・公衆に著しく迷惑をかける不良行為などにより生じたトラブルについて、一切責任を負いかねます。
- 本製品がすべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 故障や使用によって生じた損害、及び記録された映像やデータの損傷、破損による損害について、当社は一切その責任を負いません。
- 撮影映像は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- 取扱説明書に従って正しく取り付けてください。道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため、運転や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。
- LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。信号機の識別、記録に関する内容について、当社は一切の責任を負いかねます。

以下のような場合は保証の対象外となります。

- ※分解、改造したバッテリーを使用した場合。(バッテリーを分解、改造すると、破裂したり液漏れしたりすることがあります。)
- ※バッテリーの劣化。(バッテリーは消耗品のため)
- ※火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷した場合。

■製品保証

製品保証期間は、購入日から1年(本体以外のアクセサリ類は購入日から30日)です。ただし、ご利用される方の責による不具合、故障の場合には製品保証の対象外となる場合があります。本取扱説明書2ページの「安全にお使いいただくために」を必ずご覧ください。必ず、ご購入後30日以内に商品のご確認をお願いいたします。商品ご購入後30日以内で弊社初期不良と判定する場合は、弊社指定の配送業者にて着払いで送付してください。30日を過ぎますと、不良・検品に関しては修理扱いとなります。その場合の送料はご負担ください。交換および修理後の返送料は、弊社にて負担いたします。

■サポートセンター

お問い合わせ先：サポートセンター

TEL：048-888-0217

Email：JPHELP@AKEEYO.COM

9:30~13:00 14:30~19:00

(土・日・祝祭日・年末年始除く)

返品同梱書

AKY-610L 返品・交換・返金説明書

早めに返品を対応のために、本書はぜひ返品物と同梱して一緒に返品してください。

1. 下記該当サービスをご選択してください。(希望サービス項目に[√]にしてください。)

返金[] 修理[] 交換[]

2. ご注文番号を提供してください。

※Amazonのご注文番号：000-0000000-00000000

※Amazon以外の購入経路なら購入方法と店舗名を記載してください。

3. 連絡事項

①お買い上げ日： 年 月 日

②返品理由：(どのような状況で、どんな不具合発生)

4. 緊急連絡方法

※万が一、修理 / 交換確認事項がある場合連絡取れる方法。希望の方法で任意書き込む

①電話番号： ②メールアドレス：

5. 返品住所（※受取人+郵便番号+住所+電話番号）

6. その他（※ほかの質問と要望があれば、遠慮なく書いてください。）

万が一、返品・修理の場合は、ぜひ上記内容を書き込んで、返品物と一緒に同梱返品してください。